

令和5年度 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：世界史探究 単位数：3

対象学年：第2学年

使用教材	教科書：	新詳 世界史探究 (帝国書院)
	補助教材：	プロムナード世界史 (浜島書店)

教科 ( 地理歴史 ) の目標

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵(かん)養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 ( 世界史探究 ) の目標

【知識及び技能】	近現代における日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとする力を養う。

単元の具体的な指導目標			指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	単元	アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	10
	知識及び技能	指導事項	知識・技能					
	14～17世紀にかけてアジア諸地域間の交易が拡大したことについて、資料や本文から読み取り、理解する。		ヨーロッパの進出	14～17世紀にかけてアジア諸地域間の交易が拡大したことについて、資料や本文から読み取り、理解できている。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
	交易の拡大による諸地域の変化のうち、最も大きな変化について考察し、根拠に基づいて見解を表現できるようにする。		教科書等/資料集	交易の拡大による諸地域の変化のうち、最も大きな変化について考察し、根拠に基づいて見解を表現できている。				
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
アジア諸地域の交流について、主体的に追究する。		調べ学習・振り返り学習	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。					
単元	主権国家体制の成立と交易の拡大	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	10	
知識及び技能	指導事項	知識・技能						
17～18世紀のヨーロッパの社会構造の変化について、資料や本文から読み取り、理解する。		主権国家の形成	17～18世紀のヨーロッパの社会構造の変化について、資料や本文から読み取り、理解できている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現						
ヨーロッパの社会構造の変化に大きな影響を与えたものは何かについて考察し、見解を表現できるようにする。		教科書等/資料集	ヨーロッパの社会構造の変化に大きな影響を与えたものは何かについて考察し、見解を表現できている。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度						
17～18世紀のヨーロッパの社会構造の変化について、主体的に追究する。		調べ学習・振り返り学習	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。					
定期考査（中間考査）/返却と解説					○	○		2
単元	環大西洋革命～工業文明と国民国家の誕生	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	13	
知識及び技能	指導事項	知識・技能						
大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解する。		アメリカの独立・フランス革命	大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解できている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現						
大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について考察し、見解を表現できるようにする。		教科書等/資料集	大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について考察し、見解を表現できている。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度						
大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について、主体的に追究する。		調べ学習・振り返り学習	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。					
単元	イギリスの覇権と国民国家建設	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	12	
知識及び技能	指導事項	知識・技能						
イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解する。		国民国家	イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解できている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現						
国民国家形成の前後で、欧米諸国に生じた変化について考察し、見解を表現できるようにする。		教科書等/資料集	国民国家形成の前後で、欧米諸国に生じた変化について考察し、見解を表現できている。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度						
イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響について、主体的に追究する。		調べ学習・振り返り学習	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。					
定期考査（期末考査）/返却と解説					○	○		2



令和5年度 年間授業計画 科目（世界史探究）

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	記号時数
3 学 期	単元 冷戦の展開と平和の構築	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	10
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	冷戦期から現在まで世界各地で発生した紛争について、資料や本文から読み取り、理解する。	多様化の始まり	冷戦期から現在まで世界各地で発生した紛争について、資料や本文から読み取り、理解できている。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	冷戦期から現在までの紛争の原因と解決方法について考察し、見解を表現できるようにする。	教科書等/資料集	冷戦期から現在までの紛争の原因と解決方法について考察し、見解を表現できている。				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
冷戦期から現在までの紛争の原因と解決方法について、主体的に追究する。	調べ学習・振り返り学習	上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。					
定期考査（期末考査）/返却と解説				○	○		2
							合計
							105